

「水辺のごみ見つけ」全国調査 2025(河川管理者)報告

1. 調査概要・目的

水辺のごみの散乱状況を全国規模で把握し、川ごみ対策を考え、ごみ削減啓発を推進することを目的とした3項目のごみ調査を、全国川ごみネットワークが河川基金を活用して実施しています。本調査に、国土交通省の河川管理者が、全国の一級水系の河川で市民と連携するなどして、調査協力されました。

2. 調査方法

- ・調査期間:2025年4月～11月30日(任意の日)
- ・調査場所:一級河川でごみが目立つところ1カ所以上
- ・調査項目:①飲料ペットボトル、②レジ袋(袋入りのごみ含む)、③カップ型飲料容器

上記3項目の目視(または回収)による個数調査。

調査は、市民等と連携した調査(ごみ拾い)、または河川管理者単独での調査。

3. 調査報告数の集計

地方整備局	報告地点数	調査水系数 /全水系数	調査実施 のべ人数	調査距離 (水辺の距離) (m)	飲料ペッ トボトル (本)	レジ袋 (枚)	カップ型飲 料容器 (個)
北海道	13	7/13	1,155	28,350	2,251	881	127
東北	21	10/12	1,133	40,583	600	189	32
関東	1	1/8	40	150	18	30	0
北陸	3	3/12	42	25,350	156	14	17
中部	14	9/13	2,708	13,000	1,144	345	752
近畿	17	8/10	273	5,610	2,188	312	181
中国	10	6/13	2,372	16,345	191	80	37
四国	6	4/8	695	2,900	676	18	7
九州	5	5/20	490	5,000	180	84	40
合計	90	53/109	8,908	137,288	7,404	1,953	1,193

※他にも10件の報告をいただきましたが、個数調査が無い報告は、集計から除かせていただきました

◎市民調査と合計した結果

調査地	調査件数	調査実施 のべ人数	調査距離 (水辺の距離) (km)	飲料ペッ トボトル (本)	レジ袋 (枚)	カップ型飲 料容器 (個)
川	935	11,471	369.91	30,656	5,107	2,199
海	44	224	8.57	1,354	556	54
湖沼	13	691	14.50	329	93	127
合計	992	12,386	392.98	32,339	5,756	2,380

4. 結果概要（市民調査と合わせた結果）

水辺のごみ見つけ！2025（全国水辺のごみ調査）の結果

＝ 概要版 ＝

水辺にはたくさんのごみが散乱しています。海洋プラスチック汚染対策のためにも、水辺に散乱するごみの状況を全国規模で把握することは大切であり、2016年から始まった本調査は10年目の節目を迎えました。2025年は、幅広い世代や定期的にごみを拾う個人の方等、参加の層が拡がり、調査件数が大きく増加しました。さらに、個人、グループや企業、学校等にこの活動が拡がり調査地点が増えることを期待しています。

ごみを調査することにより、水辺のごみへ目を向け、何でごみがあるのかを考え、周囲の環境への関心を高めました。

（調査期間：2025年4～11月）

◆調査結果



○ 飲料ペットボトル：**32,339** 本
○ レジ袋：**5,756** 枚
○ カップ型飲料容器：**2,380** 個

【参考】2024年調査件数は、件数820件、飲料ペットボトル38,323本、レジ袋85,266枚、カップ型飲料容器2,745個

◆調査状況 ○参加人数 のべ **12,386** 人
○調査件数 **992** 件 *1
○調査範囲計（水辺の長さ） **393.0**km *2

（調査地別内訳）	川	海	湖沼	合計
飲料ペットボトル(本)	30,656	1,354	329	32,339
レジ袋(枚)	5,107	556	93	5,756
カップ型飲料容器(個)	2,199	54	127	2,380
調査件数(件) *1	935	44	13	992
調査範囲(Km) *2	369.9	8.6	14.5	393.0
参加人数(人)	11,471	224	691	12,386

- その他、まちで32件、
合計：ペットボトル943/レジ袋254/カップ型飲料容器42
- その他、河川管理者から重さや容積などの参考情報10件
- *1) 同じ地点でも調査時期が異なる場合は複数件としてカウントしています。
- *2) 川の両岸を調査した場合、片側の水辺距離の2倍で計算すると調査した水辺の長さは469.8kmになりました。

◆個人の参加者増加

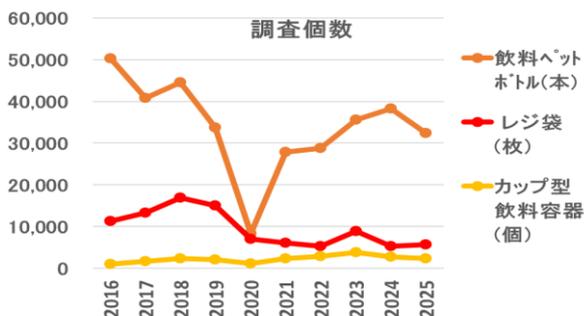
2020年のコロナ禍以降は、毎年、調査件数、調査距離、参加人数ともに増加傾向となっていますが、2025年は参加人数が若干減少しました。人数は減少しても件数が増加しているのは、個人による参加が増えたためと考えられます。

2025年は、新たに「ごみゼロ」アプリからの報告も受け付けられるようにしています。



その年によって調査された個数の増減はあります。レジ袋は2020年の全国的な有料化以降に減少傾向がありましたが、下げ止まりとなっています。

（件、km）



◆河川管理者の調査協力

国土交通省の河川管理者の調査協力は4年目となります。市民と一緒に実施する河川清掃が雨天中止が多かったことも影響し、報告件数は減少しましたが、河川管理者による調査など、29都道府県の53水系、計90地点（合計8,908人、約137.3km）の報告がありました。



本調査は、公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けて実施しました。

5. ごみの削減にむけてのコメント

調査河川または調査地における、ごみの散乱状況やその原因、ごみ削減に向けて、様々な意見が挙げられました。その一部を紹介します。

(1)ごみの状況と散乱理由

【場所・状況】

- **ひと目につきにくい場所(捨てられやすい環境)～不法投棄:**
 - 橋の下(大井川、千代川)、車を停車でき、ひと目につかない(札内川、鳴瀬川水系江合川、加古川)
 - 雑草が繁茂(安倍川、大井川、北川)、心理的に捨てやすい(北川)
- **堤防道路:通行車両多い(紀の川)**
- **河川利用者が多い ~放置、ポイ捨て:**
 - レジャー[野球場、パークゴルフ場、スポーツ広場、サッカー場、キャンプ、バーベキュー等]、水辺の楽校、かわまち広場、公園で利用(後志利別川、岩木川、平川、手取川、安倍川、天神川、由良川、日野川、法勝寺川、芦田川、松浦川)
- **周辺環境:都市部で、支流が合流、河道屈曲の外側で潜在的にごみが溜まりやすい(大和川)**

【人の行動】

- **ポイ捨て:**(最上川、高津川)
 - 釣り人が投棄(最上川、揖保川水系中川)、道路沿いの河畔林区域でのポイ捨て(豊平川)
 - 橋の上から(豊平川)
 - 散策やバーベキューなど行った後の放置(関川、保倉川、姫川、由良川)
- **車から:車両走行が多いなど(鳴瀬川、岩木川、平川)**
- **モラルの欠如:ごみが既に散乱していると捨ててもよいと思われる(嘉瀬川)**

【管理・システムの問題】

- **管理不十分:川裏の工場から風で飛ばされてきた。結束紐、肥料の袋など(高津川)**
- **意図しない散乱:置き忘れ、風に飛ばされるなど、意図せず散乱(本明川)**

【自然要因・その他】

- **漂着:流れてきた、上流からの漂着(雨煙別川、雄物川、北上川、最上川、高瀬川、荒川、淀川、重信川、六角川)**
 - 上流から土砂と共に流れ着き河口部の土砂堆積部分に大量のごみも堆積(雲出川)
 - 特にプラスチック袋、シート類が河畔林に引っかかっている(天塩川)
- **取り残された:洪水、増水時のごみが高水敷に残されている(鳴瀬川、高瀬川、最上川)**
 - 出水時のごみが引っ掛かっている(江の川)

(2)ごみを減らすためにできること

- **教育・啓発活動:**
 - 利用者に向けた啓発(荒川、大和川)。アピール・呼びかけ(番匠川、井崎川)
 - 地域への啓発=不法投棄防止(札内川)

- ごみ拾いに環境学習を組み合わせる(荒川)
- 河川愛護の意識を高める(嘉瀬川)
- ごみ拾いに団体(会社・学校等)単位で参加し、ごみについて考えるきっかけづくり(北上川)
- **綺麗な状況を保つ:**
 - こまめな回収(豊平川)、清掃活動(狩野川)
 - 草刈り(安倍川)
 - 捨てやすい場所にしない(忠別川)。日頃からキレイな状態を保つ(紀の川)
- **設備・インフラの改善:**
 - 車両の進入抑制、車止め設置(札内川)
 - 看板設置 (豊平川、北上川、梯川、狩野川、由良川、千代川、本明川、嘉瀬川)
 - ごみ箱設置 (鳴瀬川)
- **発生源対策、一人ひとりの意識:**
 - 各自がマナーを守る、意識向上(手取川、鳴瀬川、六角川)
 - 一人ひとりが意識してプラ製品の利用削減(北上川)
 - ペットボトルの根本の販売量を減らしごみを減らす(高瀬川)
- **排出者への働きかけ:** 高水敷占用者への注意喚起=農家の肥料袋対策(天塩川)
- **広報** : SNS で周知(番匠川、井崎川)
- **監視・パトロール** : 監視カメラの設置(加古川)
定期的なパトロール(雲出川)

(3)その他・現場の声

【気になった状況】

- 「見てます」のごみ捨て防止用看板奥にタバコの吸殻が大量にあった(最上川)
- ごみの種類や散乱状況から、家庭ごみを持ってきてばらまく人がいると考えられる(千代川)
- 一か所にごみが集まっているので、家庭ごみを袋ごと投棄している人がいると思われる(北川)
- 朽ちたタンや大型の発砲スチロール等、比較的大型のごみが多い(江の川)

【少ない、少なくなった】

- 全体的としては、ごみが少なく、利用者のマナーが良いと感じた(番匠川、井崎川)
- 以前に比べ、ごみの数は少なくなったと思う。ただ、流況により変化する(重信川)
- ごみの量は減っているが、ペットボトルが多く見られた(芦田川)
- ごみ少なく、公園を利用者がルールを守り公園を大切にされていると感じた(松浦川)
- 今季は河川敷が隠れるような出水が無く、漂着ごみが見当たらなかった(高津川)

※市民調査と合わせた調査結果の集計およびコメント概要等は、PETボトルリサイクル推進協議会、全国清涼飲料連合会、日本プラスチック工業連盟、(一社)プラスチック循環利用協会等に報告します。

6. 各地の調査実施状況

6-1) 北海道開発局

①調査実施河川(順不同)

天塩川、豊平川、雨煙別川、輪厚川、雨竜川、忠別川、尻別川、後志利別川、沙流川、新釧路川、札内川

②報告河川事務所、および協力団体、

幌延河川事務所、名寄河川事務所、札幌河川事務所、江別河川事務所、千歳川河川事務所、滝川河川事務所、旭川河川事務所、倶知安開発事務所、今金河川事務所、鶴川沙流川河川事務所、釧路河川事務所、帯広河川事務所、NPO 法人天塩川を清流にする会、北広島市役所、ランコ・ウシ尻別川河川愛護の会、NPO 法人沙流川愛クラブ、NPO 法人十勝多自然ネット、NPO 法人帯広 NPO28 サポートセンター

③コメント <ごみの散乱状況と原因> →<ごみを減らすためにできること>

- ・水面のプラスチックごみが多く、特にプラスチック袋、シート類が河畔林に引っかかっている
→農家の肥料袋が多く見られたことから、**高水敷占有者への声かけ(注意喚起)**を行う(天塩川)
- ・道路沿いの河畔林区域であるためポイ捨てが多い →**看板設置**や**こまめな回収**(豊平川)
- ・人目につきにくい(通行人が少ない) →ごみを**捨てやすい場所にしない**こと(忠別川)
- ・車両で進入でき、河道内の樹木繁茂により人目につきにくい場所のため
→**地域への啓発**や、車両の進入抑制を目的とした**車止めの設置**等(札内川)

④実施状況

			
天塩川	豊平川	雨煙川	輪厚川
			
後志利別川	沙流川	忠別川	札内川

6-2) 東北地方整備局

① 調査実施河川(順不同)

岩木川、平川、高瀬川、馬淵川、北上川、中津川、江合川、鳴瀬川、名取川、荒川、米代川、雄物川、最上川

② 報告河川事務所(協力団体)

青森河川国道事務所(藤崎出張所、八戸出張所)、高瀬川河川事務所、岩手河川国道事務所、北上川下流河川事務所(飯野川出張所、大崎出張所、鹿島台出張所)、仙台河川国道事務所、福島河川国道事務所、能代河川国道事務所、秋田河川国道事務所、山形河川国道事務所、海の自然史研究所、NPO 法人北上川サポート協会、(株)エフワーク、ボランティアグループ「かけはし」、ふるさとの川・荒川づくり協議会、米代川の環境を守る会

③ コメント <ごみの散乱状況と原因> →<ごみを減らすためにできること>

- ・洪水で水位が上昇し流れ着いたごみが高水敷に残されている→レジ袋のごみについては有料化によって減少に転じたように感じる。ペットボトルの**根本の販売数を減らしてごみを減らす**のも一つの案ではないか(高瀬川)
 - ・不法投棄および上流からの漂着 →ひとりひとりが**意識的にプラスチック製品の利用を減らす**
 - ・ごみを与える悪影響を周知、教育する
 - ・**ごみ拾いに団体(会社・学校等)単位で参加**してもらおう。ごみについて考えるきっかけになる(北上川)
 - ・堤防からも若干距離があり死角になっているため→**注意喚起看板設置**(北上川)
 - ・車からのポイ捨て並びに、増水時の漂着 →**駐車場や自動販売機付近へのごみ箱の設置、モラル向上**(鳴瀬川)
- ※水が引いて木の枝に引っかかったり、草むらにブルーシート・袋・発泡スチロール・農業用マルチ、肥料袋などの破片が取り残されていた。この破片のごみが一番多かった。土に埋まってしまっていて取りにくくなっているごみも気になった。発泡スチロールの小さくなった破片が大量にあった。また、流れてきた食品系のプラスチックや発泡スチロールの容器、包装袋などもたくさん取り残されていた。
- 不法投棄防止の看板のとこに古くなったブラウン管テレビが捨ててあったことが気になった。
- 「見えます」のごみ捨て防止用看板奥にタバコの吸殻が大量にあった(最上川)

④ 実施状況

			
岩木川	馬淵川	中津川	北上川
			
江合川	鳴瀬川	名取川	雄物川

6-3) 関東地方整備局

①調査実施河川(順不同)

荒川

②報告河川事務所(協力団体)

荒川下流河川事務所、NPO 法人荒川クリーンエイド・フォーラム

③コメント <ごみの散乱状況と原因> →<ごみを減らすためにできること>

・上流から流れてきたごみが漂着。感潮区間であるため川岸にごみが漂着しやすい

→**啓発活動**で河川ごみの状況を広く知って貰う。

河川**ごみ拾い活動のみではなく環境学習を組み合わせた活動**を行う。(河川ごみはどこからくるのか？河川ごみの生態系への影響とは？など原因や影響を知って貰う)(荒川)

④実施状況

	
荒川	荒川

6-4) 北陸地方整備局

① 調査実施河川(順不同)

関川、保倉川、姫川、手取川、梯川

②報告河川事務所(協力団体)

高田河川国道事務所、金沢河川国道事務所

③コメント <ごみの散乱状況と原因> →<ごみを減らすためにできること>

・橋梁下や桜づつみ等で、散策やバーベキューなどを行った後に放置

→**注意喚起看板を設置するなどの対応を行っているが、減らない状況である**(関川・保倉川・姫川)

・レジャーで利用した際のポイ捨て、不法投棄 →各自マナーを守ること (手取川)

・付近に進入路もあり、釣り等で訪れる人が多い →**注意看板の設置** (梯川)

④実施状況

		
関川	手取川	梯川

6-5) 中部地方整備局

① 調査実施河川(順不同)

狩野川、安倍川、大井川、天竜川、土岐川、庄内川、新川、藤前干潟、長良川、木曾川、雲出川、中村川、松名瀬海岸、宮川

② 報告河川事務所(協力団体)

沼津河川国道事務所、静岡河川事務所、天竜川上流河川事務所、庄内川河川事務所、木曾川上流河川事務所、三重河川国道事務所

③ コメント <ごみの散乱状況と原因> →<ごみを減らすためにできること>

- ・雑草が生えている箇所だとごみが見つかりにくい。→橋梁下は雑草の隅にごみが捨てられやすいため、**草刈り**をする必要がある(安倍川)
- ・草木に隠れるようにごみが放置されていた →流域全体において**定期的なパトロール**が必要(雲出川)
- ・ →不法投棄が多い箇所での**看板設置**、**継続的な河川清掃**及び**活動の周知**(狩野川)

※特にペットボトル・缶のごみの量が昨年に比べて非常に増えていた。(昨年は逆に高水敷上にごみが散乱しており、ペットボトル・缶のごみがそこまでの量ではなかったため、昨年度とは逆の結果となった。昨年は台風 10 号の影響で河川の増水があったため、その影響で高水敷上にごみが散乱し、ペットボトル・缶などのごみは土砂とともに伊勢湾へ放流されてしまったものと考えられる)(雲出川)

④ 実施状況

			
狩野川	安倍川	大井川	天竜川
			
土岐川	土岐川	庄内川・新川	木曾川
			
雲出川	雲出川	中村川	宮川

6-6) 近畿地方整備局

①調査実施河川(順不同)

由良川、名張川、猪名川、淀川、天野川、木津川、大和川、円山川、加古川、中川、紀の川、北川

②報告河川事務所(協力団体)

福知山河川国道事務所、木津川上流河川事務所、猪名川河川事務所、淀川河川事務所、大和川河川事務所、豊岡河川国道事務所、姫路河川国道事務所、和歌山河川国道事務所、福井河川国道事務所、NPO 法人地域と自然ちよいまる、淀川管内河川レンジャー

③コメント <ごみの散乱状況と原因> →<ごみを減らすためにできること>

- ・橋の下で、バーベキュー等をやりやすい →既存の「ごみ捨て禁止」の看板に加えて、見られていることを呼び掛ける**ポスターを設置**
橋脚に「ごみ捨て禁止」の**注意書き**を貼る(由良川)
- ・交通量が少なく、駐車可能なスペースが近傍にあるから。→**監視カメラの設置**等(加古川)
- ・人目があまり無い上に、草が繁茂し、捨てたごみが見えなくなる場所なので、堤防天端の道路から心理的にごみを捨てやすい(北川)
- ・堤防道路を通行する車が非常に多く、信号待ち等のタイミングで車から川側へごみが投げ捨てられていると考える
→**日頃から川がキレイな状態を保ち**、ポイ捨てをためらうような川を維持していく(紀の川)
- ・支川が合流する潜在的にごみの多い箇所であり、かつ河道屈曲の外側でごみのたまりやすい
→住民および住民以外の利用者へむけた**啓発活動**が肝要(大和川)

※一か所にごみが集まっているので、家庭ごみを袋ごと投棄している人がごく少数存在すると思われる(北川)

※バーベキュー網等持ち帰って処分するのが面倒なごみ、飲料や食品の容器が目立つ(由良川)

◎ごみがそもそも少なく、キレイに堤防を利用されていると感じた(円山川)

④実施状況

			
由良川	淀川	淀川	淀川
			
木津川	大和川	円山川	紀の川

6-7) 中国地方整備局

①調査実施河川(順不同)

千代川、天神川、日野川、法勝寺川、江の川、高津川、芦田川

②報告河川事務所(協力団体)

鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所、浜田河川国道事務所、福山河川国道事務所、高橋建設(株)

③コメント <ごみの散乱状況と原因> →<ごみを減らすためにできること>

・橋の下は人目につきにくく、捨てやすい環境

家庭ごみを持ってきてばらまいている人がいる(ごみの種類や散乱状況より)

→**不法投棄防止看板の設置**。今回の調査地点にも看板を設置する予定(千代川)

・水辺の楽校、サッカー場などの施設利用があるため(日野川、法勝寺川)

・出水時に流されたごみが引っかかっている(江の川)

・川裏の工場から風で飛ばされてきた。結束紐、肥料の袋など(高津川)

・付近に公園があり、利用が多い場所であるため(芦田川)

・ポイ捨て(高津川)

◎朽ちたタンや大型の発砲スチロール等、比較的大型のごみが多く、ポイ捨てと思われるごみが少なかった(江の川)

◎今季は河川敷が隠れるような出水が無く、漂着ごみが見当たらなかった(高津川)

◎ごみの量は減っているが、ペットボトルが多く見られた(芦田川)

④実施状況

			
千代川	千代川	天神川	天神川
			
高津川	高津川	高津川	芦田川

6-8) 四国地方整備局

①調査実施河川(順不同)

土器川、重信川、物部川、仁淀川

②報告河川事務所(協力団体)

香川河川国道事務所、松山河川国道事務所、高知河川国道事務所

③コメント <ごみの散乱状況と原因> →<ごみを減らすためにできること>

- ・親水護岸が有り、人が集う場所であるため(土器川)
- ・上流からの漂着(重信川)

◎以前に比べごみの数は少なくなった。流況によりごみ量に変化するので、今後も注視する必要がある(重信川)

④実施状況

		
物部川	仁淀川	仁淀川

6-9) 九州地方整備局

①調査実施河川(順不同)

松浦川、六角川、嘉瀬川、本明川、番匠川、井崎川

②報告河川事務所(協力団体)

武雄河川事務所、佐賀河川事務所、長崎河川国道事務所、佐伯河川国道事務所、伊万里市コミュニティーセンター、本明川交流会、弥生の森と清流を守る会

③コメント <ごみの散乱状況と原因> →<ごみを減らすためにできること>

・モラルや意識の欠如

ごみがすでに散乱していると「自分も捨ててもいい」と思うため→広報活動を通じて河川愛護の意識を高める

注意看板等の設置 (嘉瀬川)

・人の往来が多い場所であるため、故意に捨てる人が少なくても、置き忘れや風で飛ばされる等の理由で意図せずごみが散乱してしまうのではないかと →河川環境美化を呼びかける看板などを立てる (本明川)

・河川内の公園で、人が集まるところのため。 →作業当日には、キャンプ等河川利用者がいたので、ごみ拾いをして

いる現状を見てもらうことにより、不法投棄が減ることを望む。

→今回のごみ拾い状況を SNS で周知する。(番匠川、井崎川)

◎ごみが少なかったので、公園を利用する方々がルールを守り公園を大切にされているということを感じた(松浦川)

◎全体的としては、ごみが少なく、利用者のマナーが良いと感じた(番匠川、井崎川)

④実施状況

		
松浦川	六角川	番匠川、井崎川

【参考】全国水辺のごみ調査2025 調査データ一覧

水系 No.	地方	河川事務所名、 調査協働団体	調査 実施 人数	調査 月日 (月/ 日)	調査地			調査距 離(水辺 の距離) m	両岸 / 片岸	調査範 囲(両 岸を考 慮)	見つけ! 個数:		
					河川名	都道府 県名	市町村 名				飲料 ペット ボトル	レジ袋	カップ 型飲料 容器
1	北海道	幌延河川事務所、 NPO法人天塩川を清 流にする会	30	8/2	天塩川	北海道	天塩町	500	片	500	30	30	30
1	北海道	名寄河川事務所	30	6/7	天塩川	北海道	美深町	7,000	両	14,000	13	9	1
7	北海道	札幌河川事務所	4	10/29	豊平川	北海道	札幌市	1,000	片	1,000	11	6	10
7	北海道	札幌河川事務所	6	10/19	豊平川	北海道	札幌市	200	片	200	8	15	2
7	北海道	江別河川事務所	3	9/19	雨煙別 川	北海道	栗山町	550	両	1,100	5	3	1
7	北海道	千歳川河川事務所、 北広島市役所	12	7/9	輪厚川	北海道	北広島 市	1,200	両	2,400	2	6	1
7	北海道	滝川河川事務所	2	7/1	雨竜川	北海道	妹背牛 町	200	片	200	16	3	0
7	北海道	旭川河川事務所		4/21	忠別川	北海道	旭川市	8,200	片	8,200	30	9	3
8	北海道	倶知安開発事務所、 ランコ・ウシ尻別川河 川愛護の会	400	6/21	尻別川	北海道	蘭越町	2,000	両	4,000	15	10	5
9	北海道	今金河川事務所	4	10/23	後志利 別川	北海道	今金町	500	片	500	8	0	1
11	北海道	鶴川沙流川河川事務 所、NPO法人沙流川 愛クラブ	29	6/14	沙流川	北海道	平取町	1,200	片	1,200	10	2	1
12	北海道	釧路河川事務所、釧 路・リバー・プロテク ション・21の会	35	9/24	新釧路川	北海道	釧路市	2,000	両	4,000	48	10	8
13	北海道	帯広河川事務所、 NPO法人十勝多自然 ネット、NPO法人帯広 NPO28サポートセン ター	600	5/11	札内川	北海道	帯広市	3,800	両	7,600	2,055	778	64
14	東北	青森河川国道事務所	15	6/5、 6/10、 19、 7/3	岩木川、 平川	青森県	弘前市	8,400	片	8,400	30	12	3
15	東北	高瀬川河川事務所	1	10/24	高瀬川	青森県	六ヶ所 村	300	片	300	87	1	0
16	東北	青森河川国道事務所 八戸出張所	2	11/19	馬淵川	青森県	八戸市	400	片	400	2	1	0
17	東北	岩手河川国道事務所	2	11/28	北上川水	岩手県	盛岡市	600	片	600	2	9	3
17	東北	岩手河川国道事務所	6	8/1	北上川	岩手県	奥州市	800	両	1,600		2	
17	東北	岩手河川国道事務 所、NPO法人北上川 サポート協会	46	4/27	北上川	岩手県	一関市	7,700	両	7,700		35	
17	東北	北上川下流河川事務 所 飯野川出張所、 海の自然史研究所	35	10/18	北上川	宮城県	石巻市	200	片	200	200	-	-
18	東北	北上川下流河川事務 所 大崎出張所、株 式会社 エフワーク	14	7/12	鳴瀬川水	宮城県	大崎市	1,400	片	1,400	20	5	5
18	東北	北上川下流河川事務 所 大崎出張所、株 式会社 エフワーク	12	10/25	鳴瀬川水	宮城県	大崎市	1,400	片	1,400	30	10	5
18	東北	北上川下流河川事務 所 鹿島台出張所、 ボランティアグループ 「かけはし」	15	10/20	鳴瀬川	宮城県	美里町	2,300	片	2,300	53	12	6
19	東北	仙台河川国道事務所	68	11/8	名取川	宮城県	名取市	900	片	900	29	20	-

水系 No.	地方	河川事務所名、 調査協働団体	調査 実施 人数	調査 月日 (月/ 日)	調査地			調査距 離(水辺 の距離) m	両岸 / 片岸	調査範 囲(両 岸を考 慮)	見つけ! 個数:		
					河川名	都道府 県名	市町村 名				飲料 ペット ボトル	レジ袋	カップ 型飲料 容器
20	東北	福島河川国道事務 所、ふるさとの川・荒 川づくり協議会	800	6/14	阿武隈川	福島県	福島市	5,000	両	5,000	70	50	0
21	東北	能代河川国道事務 所、米代川の環境を 守る会	62	8/3	米代川	秋田県	能代 市、北 秋田 市、大 館市	8,000	片	8,000	10	0	0
22	東北	秋田河川国道事務所	6	7/26	雄物川	秋田県	秋田市	800	片	800	38	13	10
24	東北	山形河川国道事務 所、美しい山形・最上 川フォーラム	8	11/17	最上川	山形県	長井市	358	片	358	4	1	0
24	東北	山形河川国道事務 所、美しい山形・最上 川フォーラム	14	11/17	最上川	山形県	白鷹町	876	片	876	9	7	0
24	東北	山形河川国道事務 所、美しい山形・最上 川フォーラム	5	10/20	最上川	山形県	朝日町	531	片	531	0	0	0
24	東北	山形河川国道事務 所、美しい山形・最上 川フォーラム	11	10/21	最上川	山形県	中山町		片		1		
24	東北	山形河川国道事務 所、美しい山形・最上 川フォーラム	5	10/20	最上川	山形県	寒河江 市		片		7	6	0
24	東北	山形河川国道事務 所、美しい山形・最上 川フォーラム	3	10/21	最上川	山形県	天童市	220	片	220	5	3	0
24	東北	山形河川国道事務 所、美しい山形・最上 川フォーラム	3	10/21	最上川	山形県	河北町	398	片	398	3	2	0
29	関東	荒川下流河川事務 所、NPO法人荒川ク リーンエイド・フォー ラム	40	7/26	荒川	東京都	江戸川 区	150	片	150	18	30	0
36	北陸	高田河川国道事務所	38	4/10 、11/ 6/24 、25	関川、保 倉川、姫 川	新潟県	上越 市、糸 魚川市	24,800		24,800	78	12	15
43	北陸	金沢河川国道事務所	2	8/19	手取川	石川県	白山市 美川	350	片	350	44	0	1
44	北陸	金沢河川国道事務所	2	10/3	梯川	石川県	小松市 長崎町	200	片	200	34	2	1
45	中部	沼津河川国道事務所	6	10/8	狩野川	静岡県	伊豆の 国市	150	片	150	42	1	0
47	中部	静岡河川事務所	1	11/6	安倍川	静岡県	静岡市	50	片	50	1	1	0
48	中部	静岡河川事務所	2	11/12	大井川	静岡県	島田市	100	片	100	4	5	0
50	中部	天竜川上流河川事務 所	85	7/9	天竜川	長野県	駒ヶ根 市	3,600	両	7,200	30	0	0
53	中部	庄内川河川事務所	120	11/8	土岐川	岐阜県	土岐市	500	片	500	47	2	1
53	中部	庄内川河川事務所	2018	10/18	庄内川、 新川、藤 前干潟	愛知県	名古屋 市	2,000		2,000	228	287	95
54	中部	木曾川上流河川事務 所	53	8/10	長良川	岐阜県	岐阜市	1,000	片	1,000	450	19	29
54	中部	木曾川上流河川事務 所	113	10/12	木曾川	愛知県	稲沢市	800	片	800	20	10	0

水系 No.	地方	河川事務所名、 調査協働団体	調査 実施 人数	調査 月日 (月/ 日)	調査地					見つけ！個数：			
					河川名	都道府 県名	市町村 名	調査距 離(水辺 の距離) m	両岸 ／ 片岸	調査範 囲(両 岸を考 慮)	飲料 ペット ボトル	レジ袋	カップ 型飲料 容器
54	中部	木曽川上流河川事務 所	27	10/25	木曽川	愛知県	犬山市	400	片	400	8		
54	中部	木曽川上流河川事務 所	48	10/25	木曽川	愛知県	犬山市	700	片	700	10		
56	中部	三重河川国道事務 所	31	9/28	雲出川	三重県	津市	1,000	片	1,000	216		627
56	中部	三重河川国道事務 所	50	10/19	中村川	三重県	松阪市	700	片	700	30	20	0
57	中部	三重河川国道事務 所	113	10/25	松名瀬 海岸	三重県	松阪市	1,200		1,200	50		
58	中部	三重河川国道事務 所	41	10/19	宮川	三重県	伊勢市	800	片	800	8		
59	近畿	福知山河川国道事務 所	7	5/16	由良川	京都府	福知山 市	50	両	50	3	20	4
60	近畿	木津川上流河川事務 所、NPO法人地域と 自然ちよいまる	17	6/1	名張川	三重県	名張市	250	両	250	13	0	0
60	近畿	猪名川河川事務所	8	10/28	猪名川	大阪府	豊中市	650	片	650	15	2	6
60	近畿	淀川河川事務所、淀 川管内河川レン ジャー	17	4/23	淀川	大阪府	枚方市	200	片	200	400		
60	近畿	淀川河川事務所、淀 川管内河川レン ジャー	87	5/11	淀川、天 野川	大阪府	枚方市	600	片	600	400		
60	近畿	淀川河川事務所、淀 川管内河川レン ジャー	12	5/28	淀川	大阪府	枚方市	200	片	200	250		
60	近畿	淀川河川事務所、淀 川管内河川レン ジャー	15	6/20	淀川	大阪府	枚方市	400	片	400	150		
60	近畿	淀川河川事務所、淀 川管内河川レン ジャー	15	8/27	淀川	大阪府	枚方市	400	片	400	50		
60	近畿	淀川河川事務所、淀 川管内河川レン ジャー	24	9/24	淀川	大阪府	枚方市	400	片	400	60		
60	近畿	淀川河川事務所、淀 川管内河川レン ジャー	2	10/22	淀川	大阪府	枚方市	200	片	200	160		
60	近畿	淀川河川事務所	5	11/27	木津川	京都府	木津川 市	100	片	100	27	10	32
61	近畿	大和川河川事務所	15	8/21	大和川	大阪府	柏原市	400	片	400	493	86	12
62	近畿	豊岡河川国道事務 所	24	7/22	円山川	兵庫県	豊岡市	600	片	600	8	0	0
63	近畿	姫路河川国道事務 所	3	9/9	加古川	兵庫県	加古川 市	30	片	30		2	3
64	近畿	姫路河川国道事務 所	3	9/11	揖保川 水系中 川	兵庫県	たつの 市	30	片	30	7	4	4
65	近畿	和歌山河川国道事務 所	12	11/16	紀の川	和歌山 県	和歌山 市	500	両	1,000	120	180	120
68	近畿	福井河川国道事務 所	7	11/5	北川	福井県	小浜市	600	片	600	32	8	0
69	中国	鳥取河川国道事務 所	11	11/11	千代川	鳥取県	鳥取市	45	片	45	25	7	0
70	中国	倉吉河川国道事務 所	11	7/7	天神川	鳥取県	倉吉市	700	片	700	20	6	11
71	中国	日野川河川事務所	2,300	7/6	日野川、 法勝寺 川	鳥取県	米子市	11,800	両	23,600	80	50	20
73	中国	浜田河川国道事務 所	2	6/20	江の川	島根県	江津市	0k000~29k400	片		3	4	0
74	中国	浜田河川国道事務 所、高橋建設(株)	38	6/21	高津川	島根県	益田市	2,000	片	2,000	10	0	0
74	中国	浜田河川国道事務 所	2	6/6	高津川	島根県	益田市	200	片	200	0	0	0

水系 No.	地方	河川事務所名、 調査協働団体	調査 実施 人数	調査 月日 (月/ 日)	調査地			調査距 離(水辺 の距離) m	両岸 / 片岸	調査範 囲(両 岸を考 慮)	見つけ！個数:		
					河川名	都道府 県名	市町村 名				飲料 ペット ボトル	レジ袋	カップ 型飲料 容器
74	中国	浜田河川国道事務所	2	5/16	高津川	島根県	益田市	1,400	片	1,400	20	2	0
78	中国	福山河川国道事務所	2	11/14	芦田川	広島県	福山市	50	片	50	5	5	1
78	中国	福山河川国道事務所	2	11/14	芦田川	広島県	福山市	50	片	50	13	3	5
78	中国	福山河川国道事務所	2	11/14	芦田川	広島県	福山市	100	片	100	15	3	0
84	四国	香川河川国道事務所	17	7/11	土器川	香川県	丸亀市	600	片	600	11	10	4
85	四国	松山河川国道事務所	2	9/5	重信川	愛媛県	松山市	200	片	200	5	2	0
85	四国	松山河川国道事務所	2	6/3	重信川	愛媛県	松山市	200	片	200	8	3	2
85	四国	松山河川国道事務所	2	9/2	重信川	愛媛県	松山市	300	片	300	12	3	1
87	四国	高知河川国道事務所	176	7/13	物部川	高知県	香美市、 香南市、 南国市	800	両	800	240	-	-
88	四国	高知河川国道事務所	496	7/13	仁淀川	高知県	高知市、 土佐市、 いの町、 日高村	800	両	800	400	-	-
94	九州	武雄河川事務所、伊 万里市コミュニティー センター	60	10/25	松浦川	佐賀県	伊万里市	300	片	300	10	4	0
95	九州	武雄河川事務所、佐 賀県	90	8/20	六角川	佐賀県	小城市、 白石町	1,000	両	1,000	50	30	0
96	九州	佐賀河川事務所	100	10/25	嘉瀬川	佐賀県	佐賀市	1,400	両	1,400	50	20	20
97	九州	長崎河川国道事務 所、本明川交流会	160	4/12	本明川	長崎県	諫早市	300	片	300	50	25	10
104	九州	佐伯河川国道事務 所、弥生の森と清流 を守る会	80	9/13	番匠川、 井崎川	大分県	佐伯市	2,000	片	2,000	20	5	10

計 8,908

137,288

170,538

7,404

1,953

1,193

※その他の報告も10件ありましたが、個数カウントしている報告のみを集計しています

※調査協働団体で、非公開希望の団体は掲載していません

●地方別集計

13	北海道	1,155					28,350		44,900	2,251	881	127
21	東北	1,133					40,583		41,383	600	189	32
1	関東	40					150		150	18	30	0
3	北陸	42					25,350		25,350	156	14	17
14	中部	2,708					13,000		16,600	1,144	345	752
17	近畿	273					5,610		6,110	2,188	312	181
10	中国	2,372					16,345		28,145	191	80	37
6	四国	695					2,900		2,900	676	18	7
5	九州	490					5,000		5,000	180	84	40
90	合計	8,908					137,288		170,538	7,404	1,953	1,193

■その他、参考情報（上記集計外）

地方	河川事務所名、 調査協働団体	調査 実施 人数	調査 月日 (月/ 日)	調査地			調査距 離(水辺 の距離) m	両岸 / 片岸	調査範 囲(両 岸を考 慮)	見つけ！個数:		
				河川名	都道府 県名	市町村 名				飲料 ペット ボトル	レジ袋	カップ 型飲料 容器
北海道	留萌開発事務所、ルル モッペ河川愛護の会 他	150	7/15	留萌川	北海道	留萌市	3,300	1		83.6kg		
関東	江戸川河川事務所	1469	5/25	江戸川	東京 都、埼 玉県、 千葉 県、茨 城県	東京都 江戸川 区外1 区市 町	約55 km	1		・可燃ゴミ 2.19m ³ ・不燃ゴミ 1.25m ³		
関東	甲府河川国道事務所 富士川中流出張所、本 流堂	16	4/26	富士川	山梨県	身延町	約350	1		70リットルのゴミ袋13		
北陸	信濃川河川事務、長岡 市、長岡砂利採取販売 協同組合、長岡青年会 議所、地域づくり協会、 JR東日本、長生橋棧敷 組合、長岡ライオンズク ラブ、長岡まつり屋形船 協議会、建設マネジメン ト北陸東、長岡花火財 団、信濃川河川事務工 事安全対策協議会長岡 分会	91	7/18	信濃川	新潟県	長岡市	3200	1		空き缶・ペットボトル 等 90kg		
北陸	信濃川河川事務所	200	10/17	信濃川	新潟県	十日町 市、小 千谷市	18500	1		燃やすごみ・・・130kg 埋立ゴミ・・・ 70kg LPG容器 廃棄・・・1		
四国	徳島河川国道事務所	2207	7/6	吉野川・ 旧吉野 川・今切 川	徳島県			1		不明	不明	不明
四国	那賀川河川事務所	1758	7/6	那賀川・ 派川那 賀川・桑 野川	徳島県	阿南市	17500 m	1		3.9 m ³ (ペット ボトル) 2.6 m ³ (缶・ビ ン)	13.8 m ³ (上記以 外)	
九州	宮崎河川国道事務所、 都城土木事務所	55	8/2	大淀川	宮崎県	都城市	2,000	1		区分けしていない。 45Lのゴミ袋10袋程度		
九州	宮崎河川国道事務所、 NPO法人都城大淀川サ ミット	302	10/26	大淀川	宮崎県	都城市	2,000	1		区分けしていない。 45Lのゴミ袋100袋程度		
九州	佐賀河川事務所、佐賀 市河川砂防課	114	10/26	城原川	佐賀県	佐賀市 蓮池町	860	1		具体的な数は不明		

本報告についてのお問合せ先： 全国川ごみネットワーク
TEL:080-8167-8577
Eメール:kawa53@kawagomi.jp

※本調査は、公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けて実施しました